

## コストがかかる不正で 大きな組織の暗躍 全国的広がりが心配

7月3日に全日遊運を通じて株式会社ロデオから、同社製の回胴式遊技機「サラリーマン金太郎 出世回胴編XF」における不正事案発生についての注意喚起文と『サブ制御ASSY点検手順』が発出されました。

今回の不正事案は、正規のサブ基板ケースから基板本体を取り出してサブ制御ロムを不正に改ざん

し、その不正サブ制御ロムを搭載した基板本体をゴト組織が製造した偽造サブ基板ケースに収納して

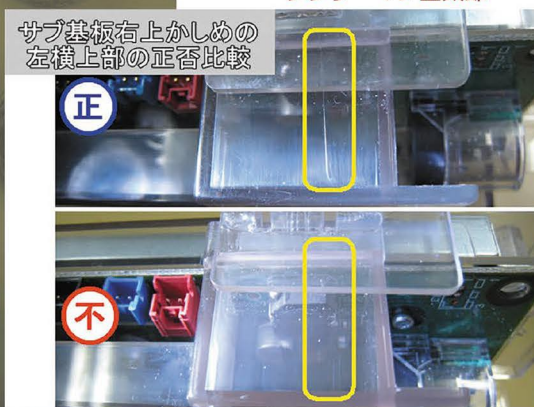
不正サブ基板にするという手口になります。この偽造サブ基板ケースによる不正サブ基板が仕込まれた経緯は不明ですが、弊社に入ってきている被害情報では関東を中心に、この偽造サブ基板ケースタイプの被害が多発している傾向が見受けられます。

ただ、この偽造サブ基板ケースの製造という大掛かりな不正には、かなりのコストが掛けられていることを考えると、とても大きなゴ

ト組織が暗躍している可能性が高く、今後は全国的に被害が広がるのが懸念されます。

被害の拡大を危惧してメーカー側が素早く対応した結果、今回の『サブ制御ASSY点検手順』の発出になったと思われます。

サラリーマン金太郎



サブ基板右上かしの左横上部の正否比較

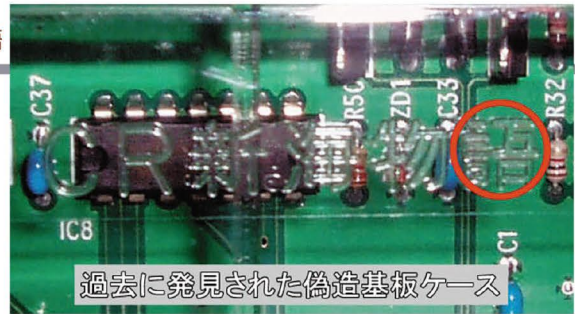
この記事を読んだ方で、まだ自店舗のロデオ「サラリーマン金太郎 出世回胴編XF」のサブ基板の安全点検確認を実施していない方は、大至急安全点検確認を実施していただくようお願いいたします。

## 「点検手順」に従い 目視検査でわかる 「平坦部分に段差」

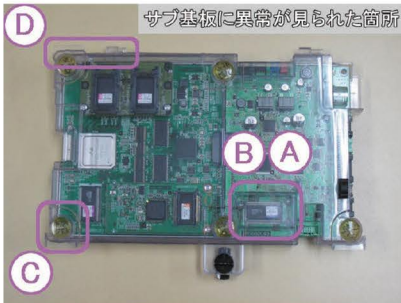
『サブ制御ASSY点検手順』では、偽造サブ基板ケースには正規品と異なる点があることから目視と触診による点検で発見が可能と説明されており、弊社の検査で発見された偽造サブ基板ケースの不正事例でも『サブ制御ASSY点検手順』に掲載されているチェックポイントと同様の差異が確認されました。

そのチェックポイントとは、サブ基板右上かしの左横上部（かしめと配線コネクタの中間地点）の平らな部分に線があるか無いかという違いです。サブ基板（サブ制御ASSY）を上から覗くと、正規品にはある線（段差）が偽造されたケースには線（段差）が無いことがわかります。目視検査でこの

# ゴトに勝つ 48 高石隆一 「金太郎」で偽造基板ケースに 不正サブ基板を収納する手口



過去に発見された偽造基板ケース



サブ基板に異常が見られた箇所



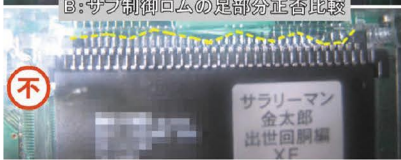
A: サブ制御ロムをカバーするプラスチック部品の上部の接着部の正否比較



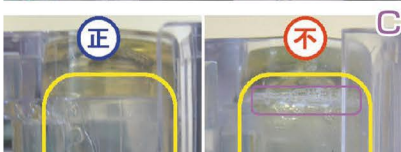
不正



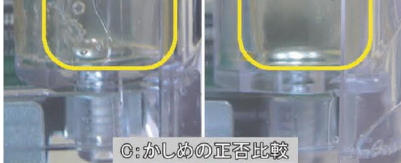
B: サブ制御ロムの足部分正否比較



不正



C: かしめの正否比較



D: サブ基板ケースの左上の正否比較



不正

### 「かしめに油分」など 従前と同じような 症状が確認される

それ以外にもケースに彫りこま

基板ケースに彫りこまれている  
「新海物語」の「語」という漢字の  
つくり部である「吾」部分の上の  
「五」という文字の一部分が欠落し  
ているという事例もありました。

線をチェックし、触  
診検査でこの線の段  
差をチェックするこ  
とが可能になります。  
このような微妙な  
違いは、過去に発生  
した偽造ケースの時  
にも見受けられまし  
た。「CR新海物  
語」で発生した偽造  
主基板ケースの時は、

これまで確認されている不正サブ  
基板の特徴である「かしめに油分  
の付着」など正規のサブ基板とは  
異なっているポイントが多数確認  
されました。すべての偽造サブ基  
板ケースタイプの不正に現れる特  
徴であるかは不明ですが、参考情

しかし、弊社の検査で発見され  
た不正サブ基板は、『サブ制御AS  
SY点検手順』に記載されている  
特徴と同様の差異だけでなく、こ  
れまでに確認されている不正サブ

れた型番の書体が違うという事例  
など、偽造ケースを作成する場合  
に微妙な差異が過去の不正事案で  
も数多く確認されており、今  
回の偽造サブ基板ケースのチェッ  
クポイントが公表されたことで、  
もしかすると今後作られる偽造サ  
ブ基板ケースの精度が上がってよ  
り精巧な偽造サブ基板ケースが出  
てくるかもしれないので注意が必  
要です。

過去に発見された  
不正サブ基板も参考に  
いま一度の再点検を

これらの特徴は、偽造サブ基板  
ケースを利用して不正サブ基板を



D サブ基板ケースの左上のかしめ  
とカバーの隙間が広い。

報として写真とともにご確認ください。  
A サブ制御ロムをカバーするプラ  
スチック部品の上部を接着するジ  
エルが少ない又は粗い。  
B サブ制御ロムの足部分にジェル  
がかかっている。  
C かしめに油分が付着しているた  
めモヤモヤして見える。かしめの  
キヤップ部にキズらしきものがつ  
いている。  
D サブ基板ケースの左上のかしめ  
とカバーの隙間が広い。

G サブ基板を筐体に固定している  
ネジが閉まりきらず緩んでいる。  
H サブ制御ロムの足が波打ってい  
る。  
I サブ制御ロムの型式名シールに  
剥がれた跡がある。  
J サブ制御ロムにゴミが付着して  
いる。

作成する際にできる個体差の可能  
性が高いものですが、不正サブ基  
板の発見ポイントのひとつとして  
ご参照ください。  
また、自店点検時においてこの  
ような不正と思われるサブ基板を  
発見された場合には、メーカーま  
で問い合わせさせていただくことで  
メーカーから点検作業員が派遣さ  
れ、遊技機の点検を実施し、点検  
作業員により「非正規部品」(不正  
サブ基板)と確認された場合には  
交換用部品の手配を行ってくださ  
いとのことです。  
今回の偽造サブ基板ケースを利  
用した不正サブ基板以外に、過去  
に発見されたサミー系の不正サブ  
基板では、  
E サブ基板の配線のコネクタがし  
っかりささっていない。  
F サブ基板のかしめの表面部に傷  
が残っている。

などという異常が見られましたので、特に中古導入される(された)ホールにおかれましては、今一度サブ基板にAからJのような異常が見られないかの点検をお願いいたします。

## 「月下雷鳴」の手口が「パチスロラブ嬢」へ 6月神奈川で発生

前々回の「ゴトに勝つ46」でお伝えしたエンターライズ「モンスターハンター月下雷鳴」の筐体左側面に強引に作った隙間からサブハーネスを覆っているビニールチューブに切れ目を入れて、セルを接続して偽のコマンド(レア小役情報)を送信してART/ATの誘発や継続(ゲーム数上乘せ等)を

不正に実行するという手口のセルゴトが、オリンピア「パチスロラブ嬢」でも発生しておりますので設置店舗におかれましてはご注意ください。

このゴト被害の第一報は6月初旬に神奈川県のホテルより、オリンピア「パチスロラブ嬢」を狙ったセルゴトの未遂事例が発生したとの連絡でした。ホールスタッフから不審人物の報告がインカムで入ったので、役職者が防犯カメラでその様子をうかがっていたところ、この不審人物が数回にわたりホールスタッフに対してキャッチ行為と思われる質問を繰り返す姿や、この不審人物の仲間と見られる怪しい人物が電話をしながら入退店を繰り返す姿が確認されました。

これらの状況から、もうすでに仲間が犯行を行っているかもしれないと思われ警戒を強くしたところ、実行役と思われる人物がオリンピア「パチスロラブ嬢」で筐体左側面からセルを挿入するような仕草が確

認できたので、すぐに役職者が犯行現場に向かったが、捕まる危険を察知したゴトグループはいち早く逃走した後でした。

## サブハーネスに接続 新しい手口のセルゴト 対策部品状況に注意

被害台の筐体左側面にはゲタ(導入板)らしきゴト器具が差し込まれたままになっており、その付近にはゴト器具を差し込む時に付いたと思われるキズが残っていました。

当初は、過去に同一筐体機の「主役は銭形2」や「戦国乙女」剣戟に舞う白き剣聖」等で発生したセルゴトに対するメーカー対策部品の取り付け不備を狙った犯行の可能性も考えられましたが、メーカー対策部品を突破する新手の手口による犯行の可能性もあるために警戒をお願いして情報を収集してまいりました。

その後、あちこちからオリンピア「パチスロラブ嬢」を狙ったセルゴトの被害情報が入ってきて、筐体左側面にゲタ(導入板)を噛ませて隙間を作り、その隙間からサ

ブハーネス(主基板とサブ基板を繋ぐ茶色の3ピン配線)を引き寄せてセルを接続するという手口であるということが判明しました。

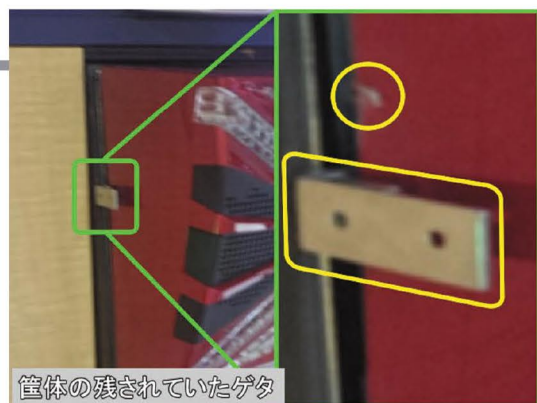
この新手口の被害は、過去にセルゴトの被害が発生した機種である「主役は銭形2」や「戦国乙女」剣戟に舞う白き剣聖」や「シテイハンター」等の同一筐体機全般においても同様のゴトが行われる可能性が大いにありますので十分に警戒が必要です。

ここで注意しなければいけないのが、一部のオリンピア製スロットに対しては、セルゴトの対策部品がメーカーから後付部品として提供、または出荷段階から取り付けがされておりますが、今回お伝えしている手口には対応できないものとなっておりますのでお間違えのないようご注意ください。

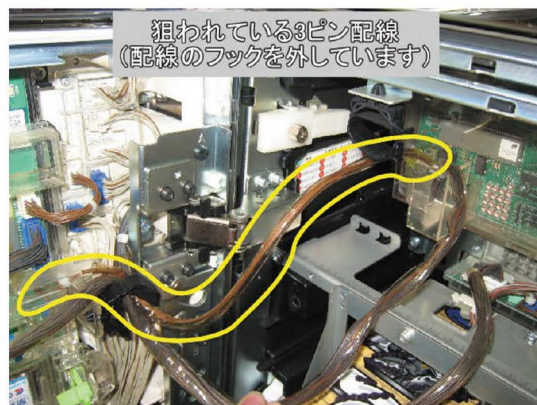
※このゴト手口に対してのメーカー対策部品は7月15日時点で配布予定などの情報は入ってきておりません。

## 今回の対策としては セキュリティエラーの レベルを「3」にして

今回の手口に対するゴト対策として、オリンピア製スロットに搭



筐体の残されていたゲタ



組われている3ピン配線  
(配線のフックを外しています)

載されている機能である【セキュリティエラーレベルの変更機能】及び【エラー履歴の参照機能】も有効と思われまますのでご活用をお願いいたします。以前もこの機能のご活用を依頼したことがあります。一年以上前の話ですが、この機能の設定や履歴のチェックの仕方を忘れていた方もいらっしゃるようですので、今一度ご確認ください。

当該遊技機には3段階のセキュリティエラーレベルが設けられておりますが、初期値は「2」に設定されており、「2」のままでは過去のゴト被害事例ではエラーが発生しなかったことが多数確認されておりますので、セキュリティエラーレベルを「3」に引き上げてください。

ちなみにセキュリティエラーとは、基板とサブ基板間の通信異常が発生した際に報知するエラーのことです。セキュリティエラーレベルの変更方法は、①設定キー



オリンピア

をONにして設定変更スイッチを押してジョグダイヤルを操作してスタッフメニューを開きます。②メニューからセキュリティエラー設定を選択します。③セキュリティエラーレベルを「3」に変更する。以上でセキュリティエラーレベルの引き上げ作業は完了です。



## エラー履歴の参照 必ずしも「！」が 残されていない

続いて、【エラー履歴の参照機能】に関してですが、当該遊技機には発生したエラーを履歴として記憶させる機能が設けられており、記憶されたエラー履歴は事後に参照可能となっていることから、ゴト被害によって何らかのエラーが発生した場合には、エラー履歴を確認することでゴト被害の確認の一つとなり得る可能性があります。エラー履歴の参照方法は、①設定キーをONにして設定変更スイッチを押してジョグダイヤルを操作してスタッフメニューを開きます。②メニューからエラー履歴を選択して、エラー履歴の発生状況等をチェックすることが出来ます。ゴ

ト被害台のエラー情報履歴には、犯行時間帯にエラー履歴「！」が残されている可能性があります。この「！」はなんらかの不具合が発生したと言う状況を表しているものになりますが、今回のゴト手口の進化によりゴト被害に遭った場合に必ずエラー履歴に「！」が残るとは断言出来ないので注意してください。



## あまり知られないが ユニバーサル系にも 「レベルの変更機能」

また、「バジリスク」甲賀忍法帖「絆」などでセルゴト被害が発生しているユニバーサル系スロットでも【セキュリティエラーレベルの変更機能】があらかじめ備わっていることはあまり知られていません。

発売時期によって仕様の違いが若干ありますが、感度レベルの変更には設定キーが必要で、その手順は①設定キーを回してホールメニューを起動。②十字キーを使用して「報知設定」にカーソルを合わせて「ENTERボタン」を押す。③任意のレベルに設定する。

任意のレベルとは、バジリスクIIなどの旧機種は2段階レベルになつており出荷段階の設定の【OFF】から【ON】への変更で、バジリスク絆以降の機種は3段階レベルになつており出荷段階の設定の【OFF】あるいは【NORMAL】から【HI】へ引き上げること、ゴト実行時にエラー報知によって遊技停止になりやすく、ゴトを続行不可能にさせることが出来る可能性が増しますのでご活用をお願いいたします。

これらの設定を行った状態で、万が一、営業中に見慣れないエラーコードのエラーにより遊技停止状態となった場合には、エラー内容の確認及び録画映像の確認をして、エラーの発生がゴトによるものか否かを判断いただくようお願いいたします。

■高石隆一 ■たかいしりゅういち  
警備会社の指導員、セキュリティ会社を経て2003年、有限会社ジャパンセキュリティサービスを設立し代表取締役。札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務める。また、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。「二期二会」が座右の銘。